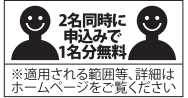


GMPバリデーション、品質リスクマネジメントの留意点について、国内外の薬事規制動向を踏まえながら詳しく解説。そして、エンドキシン規格値の設定、データ解釈上のポイントとピットフォール、問題解決手法やプロセスを学ぶ！



【京都開催】 医薬品・医療機器・再生医療医療等製品における エンドキシン試験とバリデーションの留意点



日時	2019年10月8日(火) 10:30~16:30	会場	京都・京都市南区 京都府民総合交流プラザ(京都テルサ) 東館 2F 研修室
受講料	55,000円 ⇒S&T会員 52,250円 ※S&T会員(郵送DM案内あるいはE-mail案内を希望される方)は価格が5%OFFになります。 (定価: 本体50,000円+税5,000円 会員: 本体47,500円+税4,750円)		資料・昼食付

講師 LPS(Laboratory Program Support)コンサルティング事務所 代表 博士(学術)、Ph.D. 田村 弘志 氏

趣旨 本セミナーでは、医薬品・医療機器・再生医療等製品の品質確保におけるエンドキシン管理の重要性、国際調和されたエンドキシン試験法の正しい理解と実践、GMPバリデーション、品質リスクマネジメントの留意点について、国内外の薬事規制動向を踏まえながら詳しく解説します。また、エンドキシン規格値の設定、データ解釈上のポイントとピットフォール、問題解決手法やプロセスを学び、当該試験法とその意義、臨床も含めた今後の課題について理解を深めるとともに日々の業務への効率的な活用を図ります。

プログラム	<p>1. エンドキシンの測定及び除去</p> <p>1-1 エンドキシンの化学的本体と特性</p> <p>1-2 エンドキシンの生物活性と人体への作用</p> <p>1-3 リムルテスト(LAL)の原理と反応機構</p> <p>1-4 発熱性物質試験法との相関</p> <p>1-5 各種リムルテストの特徴と基本性能</p> <p>1-6 エンドキシンの除去及び不活化</p> <p>1-7 医薬品や医療機器等の製造工程における品質管理</p> <p>2. エンドキシン試験法とバリデーション</p> <p>2-1 日米欧三極薬局方エンドキシン試験法と国際調和</p> <p>2-2 GMPバリデーションの考え方と進め方</p> <p>2-3 バリデーションの実施内容及び試験方法</p> <p>2-4 エンドキシン規格値の設定と留意すべき事項</p> <p>2-5 反応干渉因子の影響と対処法</p> <p>2-6 最大有効希釈倍率の求め方</p> <p>2-7 試料の取り扱い(保管・サンプリング数・タイミング・プール・希釈・抽出)</p> <p>2-8 エンドキシン試験法の代替法(リコンビナントLAL/HCPT)</p> <p>2-9 Low Endotoxin Recovery (LER)を巡る諸問題と最新動向</p> <p>3. LALの臨床応用</p> <p>3-1 血中エンドキシンの測定(敗血症の補助的指標)</p>	<p>3-2 血中βグルカンの微量定量(深在性真菌症の早期診断(補助診断)・治療効果の判定)</p> <p>3-3 動物モデルを用いた病態解析と医薬品開発への応用</p> <p>3-4 血液浄化療法の進歩と今後の展開(敗血症)</p> <p>3-5 透析液の清浄化(人工透析)と臨床効果</p> <p>4. 医療機器の特性を踏まえたエンドキシン試験</p> <p>4-1 医療機器に使用される高分子素材</p> <p>4-2 生物学的安全性評価の考え方</p> <p>4-3 生体適合性と生体吸収性</p> <p>4-4 in vitro発熱性物質試験法</p> <p>4-5 医療機器・医用材料のエンドキシン試験(抽出法含む)</p> <p>5. 再生医療等製品(ヒト細胞加工製品)の安全性評価</p> <p>5-1 品質リスクマネジメントの基本的な考え方</p> <p>5-2 原材料の適格性</p> <p>5-3 微生物安全性評価と品質管理の要点</p> <p>5-4 エビデンスに基づくエンドキシン管理の重要性</p> <p>5-5 エンドキシン規格値の設定</p> <p>5-6 今後の課題と将来展望</p> <p>5-7 Take-home messages</p>
--------------	---	---

質疑応答・総合討論

■2名同時申込みで1名分無料■
(1名あたり定価半額の27,500円)

※2名様ともS&T会員登録をさせていただいた場合に限りです。 ※他の割引は併用できません。
 ※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。
 ※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。
 ※受講券、請求書は、代表者にご郵送いたします。
 ※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー申込用紙 C191074 (【京都】エンドキシン)

会社名 団体名			
部署			
役職	〒		
ふりがな	住所		
氏名			
TEL	FAX		
E-mail	※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。		

※太枠の中をご記入下さい。 ※□にチェックをご記入ください。
 ※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。

今後のご案内	
<input type="checkbox"/> E-mail希望・登録済み	S&T会員価格を 適用いたします。 (E-mailアドレス必須)
<input type="checkbox"/> 郵送希望・登録済み	
<input type="checkbox"/> 希望しない	
お支払方法	
<input type="checkbox"/> 銀行振込(振込予定日 月 日)	
<input type="checkbox"/> 当日現金払い	
通信欄	

●受講料について 「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。
 ●お申込みについて 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。
 ●お支払いについて 受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、もしくは当日現金にてお支払いください。銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。振込手数料はお客様がご負担ください。
 ●個人情報の取り扱いについて ご記入いただいた個人情報は、事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。詳しくはホームページをご覧ください。
 ●キャンセル規定
 開催日から逆算(営業日:土日・祝祭日を除く)いたしまして、
 ・開催7日前以前でのキャンセル: キャンセル料はいただきません。
 ・開催3~6日前でのキャンセル: 受講料の70%
 ・開催当日~2日前でのキャンセル・欠席: 受講料の100%
 ※ご注意※ 参加者が最少催行人数に達しない場合など、事情により中止になる場合がございます。

サイエンス & テクノロジー
 研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍
 サイエンス&テクノロジー株式会社
 TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187
 〒105-0013
 東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F
<http://www.science-t.com>